

publicity magazine  
for small and medium-size enterprise  
*chushokigyo-chiba*

# 中小企業ちば

中小企業の経営革新と連携組織の活性化を応援する活性化情報誌

2003. 11. No.459



駅前通り商店街（柏市）

photo by T.Funatogawa

## Contents 【主な内容】

- トピックス p 3 千葉県中小企業総決起大会開催/中小企業団体全国大会開催
- 特 集 p 4 平成16年度経済産業省・中小企業対策の重点項目及び概算要求
- 人物探訪 p 6 組合のトップリーダー訪問
- リポート p 8 商店街・中心市街地の活性化事例
- 施 策 p 10 中小企業組合制度・組合設立のお勧め
- 特別寄稿 p 12 街づくりと地域の再生
- 景 況 p 14 情報連絡員報告
- お知らせ p 15 「企業未来チャレンジ21」の番組表他

2003

11

100yen



千葉県中小企業団体中央会

URL:<http://www.chuokai-chiba.or.jp>

# 中川経済産業大臣と懇談

にお問合わせ下さい。(十  
六参照)

全国中央会、日商など

中小企業四団体は十月二

日都内において中川経済  
産業相ら経産省幹部との  
懇談会を開催した。

本会からは坂戸会長が出席し、デフレ脱却や連携組織化対策の充実等について要望した。

## 組織化推進懇談会開催

本会は十月八日かずさアカデミアホールにおいて「中小企業組織化推進懇談会」を開催した。

これは君津支庁管内の市町村、商工会議所及び商工会の担当者を対象に

①中小企業組合制度と中央会について事務局が説明し、②先進事例としてかずさりサイクル(協)化について懇談した。設立手続きの詳細については本会指導相談室若しくは銚子、松戸の支所

## 自民党中央会議員懇話会開催

全国中小企業政治協会懇話会(会長甘利明衆議院議員)において、①景気対策即断実行、②中央会予算の十分な確保、③税制改正などについて要望した。本会からは菊地副会長が出席した。

## H P作成研修会始まる

中央会は十月九日から延べ八回、千葉市と柏市で「ホームページ作成研修会」を開始した。

研修はWord、Excelの基本からホームページ

ページの作成を前提としたWebページの作成、画像処理等高度な内容まで充実したもの。

## 異業種交流融合化 グループ交流会開催

本会は十月十五日グリーンタワー・パレス千葉

において、千葉県異業種交流融合化協議会等三団体と共に開催で「千葉県異業種交流融合化グループ等

当日は①政策研究大学院大学の橋本久義教授をコーディネーターにお迎えして「活力ある中小企

業と異業種交流融合化」と題したパネルディスカッション、②「千葉県異業種交流融合化協議会が取り組んでいる事例」として「水」、「農業」、

「IT活用」、「人材高度化」の各研究部会からの発表、

③また、「県内異業種交流グループ活動発表」としてアントレ白井、沼南町商工会異業種交流会の発表があり、その後全体交流会が行われた。

## 千葉県中小企業 総決起大会開催

県内の商工関係五団体(千葉県中小企業団体中央会、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県商店街振興組合連合会、千葉県商店街連合会)は十月二十三日千葉市文化センターにおいて「千葉県中小企業総決起大会」を開催した。

大会は堂本千葉県知事

をはじめ本県選出の前衆議院議員、参議院議員等をお迎えし「目指せデフレ脱却、取り戻せ中小企

し・整備が必要になつたことに伴い、社会保険労務士の田丸正義氏を講師に「人を活かす企業システムの構築について」と題して就業規則の見直しを中心に研究会を開催したもの。

経済や社会のあらゆる局面で構造変化が進む中で、労働者の働き方やその就業意識も多様化しており、人的資源管理はもとより制度面での整備も喫緊の課題である。

経済や社会のあらゆる局面で構造変化が進む中で、労働者の働き方やその就業意識も多様化しており、人的資源管理はもとより制度面での整備も喫緊の課題である。

大会が開催された。

大会は「たゆまぬ挑戦、新たな飛躍」をキヤッチフレーズに、小泉内閣総理大臣、中川経済産業大臣等をお迎えし、全国から約二千三百名の中小企業者が一堂に会し、①景

氣デフレ対策の即断・実行、②中小企業施策の充実強化、③組合制度の活用・支援等の議案を採決し、大会宣言を採択して閉会した。

なお、本会関係の大会表彰は次のとおり。  
▶優良組合千葉市宅地建物取引業(協)(代表理事山中操) ▶組合功労者小名木隆満(千葉県ビルメンテナンス(協)) ▶中央会優秀事務局専従者村井精一(産業振興部主幹)、田中ちえ子(産業振興部主査)

業の活力」をメインテーマに約五百名が参加し関係者にアツピールした。

## 第五十五回中小企業団体 全国大会開催

会場で中小企業団体全国

十ニ三十日東京渋谷公

主に約五百名が参加し関係者にアツピールした。

マに約五百名が参加し関

# 平成十六年度

## 経済産業省・中小企業対策の重点項目及び概算要求

経済産業省はこのほど、平成十六年度経済産業省の重点施策及び概算要求をとりまとめた。

来年度の重点施策は、①チャレンジ社会の再興、②日本ブランドの確立等を通じた競争力の強化、

③新しい環境・エネルギー社会の構築等を上げている。また、来年度の概算要求は、一般会計九、五九五億円となつており、そのうち中小企業対策費は一、四四六億円が計上されている。

また、この中の中小企業対策の重点項目は、①金融セーフティネットと再生支援、②挑戦する中小企業への支援、③商店街等の中商業活性化支援の三項目となつてゐる。

以下はこのページで平成十六年度中小企業対策概算要求の概要を、さらに、次ページで十六年度の経済産業省全体の概算要求の骨子を紹介する。

(基本的考え方)

我が国全体の景気は、おおむね

横ばいとなつてゐるが、中小企業の景況は、一進一退で推移しておられがみられる。また、中小企業を巡る資金供給は依然厳しい状況にある。

このような経済状況の下、やる気と能力ある中小企業に対して円滑な資金供給を確保するとともに、創業や新事業新分野へ挑戦する中小企業の育成・発展を促し、我が国経済活性化・競争力強化を推進するため以下の三つの考え方を基本に概算要求を行う。

### 金融セーフティーネットと 再生支援

- ・ 創造技術研究開発事業
- 三〇・二億円
- ・ 戰略的基盤技術力強化事業
- 三五・五億円
- ・ ベンチャーチャレンジ支援事業
- 一二・三億円

### 商店街等の中小企業活性化支援

- ・ 地方経済の停滞が続き、中小商業を取り巻く経営環境が厳しさを増す中で、商店街等の中小商業の活性化を図るために、中小商業者の経営革新、新規開業等の自助努力に対しても支援を行ふ。
- ・ 若年層対象人材支援事業
- 一二・一億円
- ・ 大型空き店舗対策支援事業
- 三七・一億円

### ・ 中小企業再生支援協議会事業

二六・八億円

### ・ 新事業開拓支援事業

七・五億円

### ○技術革新支援

一一・八億円

### ・ I T 活用経営革新モデル事業

一一・八億円

### ・ 新連携組織対策委託事業

六・〇億円

### ・ 創業・新事業への挑戦を強力に後押しし、経済活性化と雇用拡大の原動力である元気な中小企業を育成するため、技術革新、人材育成・充実、市場創出等挑戦する中小企業に対して、強力かつ多面的な支援を行う。

- ・ ベンチャーチャレンジ支援事業
- 三五・五億円
- ・ JAPANブランド育成支援事業
- 九・三億円
- ・ 輸出支援事業
- 一二・三億円
- ・ 経営革新・創業支援事業
- 四・三億円

二七・〇億円

○新市場創出支援

一四・九億円

・ セーフティーネット保証・貸付等事業の再生支援の充実を図る。

# 経済産業省全体の十六年度概算要求の骨子は次のとおり。

(ポイント)

・我が国経済は、一部に明るさもみられつつあるが、そうした動きを確固たるものとし、経済の活性化を図り、さらに、中長期的発展へつなげていくことが重要。

かかる観点から、企業・個人が未来を切り開くチャレンジを行う環境を整備するため、産業金融面での新しいシステムの構築や人材育成・創業支援等に対して予算を集中投入する。

・また、我が国の強みを日本ブランドとして確立し、その価値を高めていくとともに、イノベーションの推進、ITの利活用を通じた社会改革を強化する。

・さらに、エネルギーの安定的供給を可能にするとともに、それが競争力の源泉となるような新しい環境・エネルギー社会の構築を図る。

## チャレンジ社会の再興

### ○ 経済を牽引する人材の育成

我が国の将来を担う若年者の失業問題に的確に対応するとともに、

我が国経済を牽引する高度な専門能力を持った人材、チャレンジ精神あふれる人材の育成を強化する。

一五〇億円

### ○ 意欲・潜在力のある中小企業等の支援

やる気と能力ある中小企業等のチャレンジが報われる社会を実現するため、産業金融機能の抜本的な強化、金融セーフティネット対策に万全を期すとともに、中小企業の再生支援の充実を図る。また、技術革新、人材の充実・育成、市場創出に対する支援を行い、創業・新事業へチャレンジする中小企業を後押しする。さらに、中心市街地や商店街の活性化等を通じて地域経済の活性化を引き続き促進する。(内訳は前項)

一、四四六億円

○ J-ブランド構想  
国際競争力の確保に向けて、我が国が強みを有する製品・産業等が日本ブランドとして魅力を發揮するため、知的財産戦略を推進するとともに、新市場展開など、日本ブランドの価値向上に向けた取り組みを支援する。また「東アジアビジネス圏」の形成に向けた海外との経済連携の強化を図るとともに、対日直接投資の倍増を目指した外国企業誘致活動に対する支援等を行う

六三九億円

### ○ イノベーションの推進

イノベーションを通じた経済活性化を図り、「科学技術創造立国」を実現するため、重点四分野を中心とする地域経済の活性化等を通じて地域経済の活性化を引き続き促進する。(内訳は前項)

一、四四六億円

○ 安全・安心な健康社会の確立  
本格的な少子高齢化時代を迎える中、多様化する国民のニーズに対応した質の高い健康サービス産業の創造・育成に向けた取り組みを進める。

○ J-ブランド構想  
国際競争力の確保に向けて、我が国が強みを有する製品・産業等が日本ブランドとして魅力を發揮するため、知的財産戦略を推進するとともに、新市場展開など、日本ブランドの価値向上に向けた取り組みを支援する。また「東アジアビジネス圏」の形成に向けた海外との経済連携の強化を図るとともに、対日直接投資の倍増を目指した外国企業誘致活動に対する支援等を行う

○ 新しい環境・エネルギー  
社会の構築  
環境と経済の両立に向けた取り組み

地球温暖化問題や廃棄物問題などをといった環境制約を経済と両立する形で克服し、環境技術や環境経営を核とした産業競争力の強化を図る。

一八二億円

○ エネルギー対策の推進  
昨今の地球環境問題への更なる関心の高まり、エネルギー需給造成の変化に的確に対応するため、新エネルギー・省エネルギー対策、石油・天然ガスの自主開発や石油備蓄事業等を、効率性に留意しつつ、引き続き強力に推進する。

一、六四六億円

○ ITの利活用を通じた社会革新  
安心・便利な社会の実現につながるITの利活用を集中的に促進するとともに、必要となる環境整備をすすめることで、世界最高水準のIT国家を実現する。

一一四億円

○ 日本ブランドの確立等を  
通じた競争力の強化

三〇・〇億円

イノベーションを通じた経済活性化を図り、「科学技術創造立国」を実現するため、重点四分野を中心とする地域経済の活性化等を通じて地域経済の活性化を引き続き促進する。(内訳は前項)

一、四四六億円

○ 安心・便利な社会の実現につながるITの利活用を通じた社会革新

九、七一七億円

# 組合のトップブリーダー訪問

千葉県中小企業共済協同組合理事長  
千葉県中小企業団体中央会常任理事

## 白鳥俊一

### 組合員のニーズに沿った商品開発 共済畠ひと筋に四十七年



胎動期から貢献、  
組合の歴史とともに歩んだ四十七年

千葉県火災共済協同組合の前身である

千葉県共済商工協同組合が組織されたのが一九五五年（昭和三十年）。

千葉県火災共済協同組合は、一九五八年に千葉県火災共済協として組織変更。

火災共済協は火災共済以外の共済事業を行うことができなかつたため、多くの組合員からの火災以外の相互扶助の精神に基づく共済を作つてほしいという要望を受け、一九七三年に表裏一体の組織として現在の中小企業共済協同組合を設立した。

その後も、一九七五年「自動車事故見舞金共済」、一九八四年「県共済」、一九九四年「ファミリー交通事故傷害共済」、一九九八年「休業補償見舞金共済」、二〇〇二年「医療総合保障共済」というように、「安い掛け金」「迅速な支払い」「簡単な手続き」をキヤツチフレーズに、次々と商品開発していく。

「今後も、大手損保では出来ない、より中小企業事業者の実態に沿つた独自の共済を打ち出していく方針」という。

千葉県中小企業共済協同組合（組合員約三万二千）の理事長を持つとめる白鳥俊一氏（七十七歳）は、全国中小企業共済協同組合連合会の理事のほか、当中央会では常任理事をつとめている。

「事業所を作つたり約款を作つたりで準備に一年かかった」という。以来五十年弱、共済畠ひと筋に歩んできた。

千葉県共済商工協同組合の設立にあたっては、商工三団体（商工會議所、商工会、中小企業団体中央会）が組織化に向けて力を合わせた。社会保障制度の恩恵を受けることの少ない中小企業者が、火災など不慮の災害に対する自衛措置として、互いに協力し合い、組織の力をもつて解決をはかるうといふ、中小企業者の強い要望に沿つて生まれたものだ。

一九五一年に北海道で組織されたのを皮切りに次々と各県で誕生していく中、千葉県は全国でも比較的早い組織化だったという。

千葉県共済商工協は、一九五八年に千葉県火災共済協として組織変更。

火災共済協は火災共済以外の共済事業を行なうことができなかつたため、多くの組合員からの火災以外の相互扶助の精神に基づく共済を作つてほしいという要望を受け、一九七三年に表裏一体の組織として現在の中小企業共済協同組合を設立した。

中小企業事業者に沿つたオリジナリティある共済を開発

んできたオーソリティである。

千葉県共済商工協同組合の設立以来十七年、時代とともに変化する組合員のニーズに添つた、より魅力ある共済の開発に力を注いできた。

会議所、商工会、中小企業団体中央会）が組織化に向けて力を合わせた。社会保障制度の恩恵を受けた。社会保障制度の恩恵を受けた。社会保障制度の恩恵を受けた。

任（火災共済協は昨年五月に勇退）された。

\*各共済の特徴などについては資料  
(下表)をご参照ください。

厳しい経済状況を背景に組合員の中には解散する事業所もあり、また多くの競合も出る中にあるながら、同組合では、保険契約高は順調に推移しているという。

これも、白鳥理事長以下役職員の方々の努力以外にない。二年前までは、名刺が肩書きで埋まっていた白鳥理事長だが、勇退などでほとんど整理し、現在は冒頭でご紹介した役職のみ。

「これから私の仕事は、次の理  
千葉県中小企業共済協会が入る千葉県中小  
企業指導情報センター（左隣は当中央会  
が入居する中小企業会館）

事長を育てること」と、次代の育成に傾注する毎日だ。

## 金融対策 必要なのは組織強化と

当中央会においては、一九八九年から理事、九四年からは常任理事として約十五年間、役員の任に当たつて来られた。

「中央会も県も中小企業対策を一生懸命やつてくれてはいるが、あまりにも時代が悪すぎる。景気が回復するには三年から五年はかかる。そんな中にあって、中央会としてはもつと

指導力を發揮して、いい組合をつくりあげる努力をしていただきたい」という白鳥理事長、

「今、中小企業にとつて必要なのは組織の強化と金融対策、それに尽きる」と断言された。

（商店街情報センター・金谷操）



資料・千葉県中小企業共済協同組合の取り扱い商品

共済種目	特徴
生命傷害共済 1973年11月～	共済金額30万～500万円までの7ランクから選べ、病気・傷害・災害時の死亡と傷害による入通院時の給付。加入年令は満6歳～64歳まで(減額継続延長は75歳まで)。
傷害共済 1973年11月～	共済金額30万～500万円までの7ランクから選べ、傷害による死亡と入通院の給付。告知の必要なし。加入年齢は満6歳～79歳まで。
生命共済 1973年11月～	病気・傷害による死亡のみ保障。加入年令は満6歳～64歳まで(継続延長は70歳まで)。
自動車事故見舞金共済 1975年7月～	契約者の関係した人身事故の時に自賠責保険や任意保険とは全く関係なく、また加害事故・被害事故にかかわらず契約者に定額の見舞金をお支払いする制度。
県共済 1984年6月～	月々わずか2,000円の掛金で最高1,200万円(交通事故死亡)まで保障。交通・普通傷害の死亡、入院、後遺障害と病気の死亡と入院に給付される。加入年令は15歳～59歳まで(継続の場合65歳まで)。
ファミリー交通傷害共済 1994年3月～	国内で発生した交通事故による死亡及び入通院(1日目からお支払い)。個人契約のみ。月々わずか1,000円(3ヶ月毎に3,000円を口座より自動振替)で同居の家族を全員保障。
休業補償見舞金共済 1998年11月～	火災共済にセット加入。店舗や事業所が火事や災害によって休業した場合にその損失を補償する制度。
医療総合保障共済 2002年3月～	医療(病気やけが)とがんをセットした幅広い保障。入院は1日目から給付。掛金は5歳ぎみの年齢郡別掛金設定で、加入年令は満15歳～69歳(継続延長は79歳まで)。

# 商店街・中心市街地の活性化事例

商店街の大半は業況が低迷しているといわれている。大都市中心部や地方核都市にはまだ力がある。中心商店街もあるものの、地方中小都市の多くの商店街は苦戦を強いられている。これは個人消費の低迷や近隣郊外への大型店の進出による来街者の減少などが大きく影響している。このため商店街の核店舗が撤退し、またそれの個店も高齢化・後継者難から廃業するものもあり、それらの空き店舗対策も喫緊の課題となっている。

このような現状を開拓しようとする試みが全国的に展開されている。このほどまとまつた「組合資料収集加工事業報告書」より商店街の先進組合事例を紹介する。

▼全市的規模による多機能カード導入により活性化を図る。市内商店街の団結により、活性化策として多機能カードの導入を図り、顧客サービスの充実と個店の振興を目指した。釧路ポイントカード事業（協）（北海道） TEL 0155-73-4144 ▼人に出会い、歴史

と文化の薫る町。商店街の近代化を図るために、「新しく生まれ変わる商店街、地域に愛される商店街を目指して」をコンセプトとして魅力ある街づくりに取り組んだ。弘前上土手町商店街（振）（青森県） TEL 0172-138-7030 ▼中心商店街の大改造計画を機に蔵を活かした街づくり。市の中心商店街改修計画に伴い、当該商店街の商業者と民間街づくり会社が連携、これがTMOの役割を果たし蔵を活かした街づくりを実現した。江刺市川原町商店街（振）（岩手県） TEL 0197-135-12514 ▼ふれあい、語り合い、元気になる空間「会愛お達者俱楽部」。経済産業省が募集した中小商業ビジネスモデル支援事業で承認された高齢者向けのサービス・情報を提供するコミュニティ施設の開設・運営を行つている。なかやま商店街（振）（宮城県） TEL 022-278-4131 ▼アイドルグループを育てる商店街の注目度アップ。商店街からア

イドルを誕生させ、キャラクター商品の開発など、商店街の活性化のために育成していこうとするプロジェクト。空き店舗や人材育成に活用している。酒田なまち商店街（振連）（山形県） TEL 023-341-22-4373 ▼立地を活かし

たイベントで街に人の流れを取り戻す。芸術館の側という立地を活かしたイベント「宴や夜市」を開催。NPOや市民の協力のもと、アート性の高いパフォーマンスで街に人の流れを取り戻すことに成功。泉町二丁目商店街（振）（茨城県） TEL 029-122-1-2026 ▼仮想商店街の開設で来店客増大、

「活気あるまちづくり」の取り組み。地元大学生やNPO法人等と幅広い交流を図り、空き店舗の有効活用、各種イベントの開催やコ

ミュニティバスの運行等、行政を巻き込み中心市街地活性化に取り組んでいる。前橋中心商店街（協）（群馬県） TEL 027-1260-1653 ▼ユーニティカード「あすかるさん」を基盤に、市民への生活密着型新鮮情報提供サービスを柱とするITを活用した「プロジェクト10」に挑戦している。幸手市商業（協）（埼玉県） TEL 048-0143-13863 ▼中心市街地の商店街は自ら立地の創生に取り組もう。既存商店街は郊外の大型店進出などで、地盤沈下。しかし、行政・市民を巻き込んだ取り組みにより、立地の防衛策は工夫次第で可能と



商店街のイメージアップ。商店街

47 ▼ユーニティカード「あすかるさん」を基盤に、市民への生活密着型新鮮情報提供サービスを柱とするITを活用した「プロジェクト10」に挑戦している。幸手市商

業（協）（埼玉県） TEL 048-0143-13863 ▼中心市街地の商店街は自ら立地の創生に取り組もう。既存商店街は郊外の大型店進出などで、地盤沈下。しかし、行政・市民を巻き込んだ取り組みにより、立地の防衛策は工夫次第で可能と

なった。(振)柏二番街商店会(千葉県)TEL 0471-6713131  
**▼イベントの継続実施が商店街の活性化を導く。**イベントを頻繁に実施する商店街がアーケード完成十周年イベントを開催したが、蓄積した運営ノウハウ・協力体制により、広報・集客に関し今まで以上の成果をおさめた。(横浜橋通商店街)(振)(神奈川県)TEL 045-231-0286  
**▼三つの商店街の共同イベントで蘇る「花でつくる城下町・高田」。**花を使った自作のアート公募展を実施し、商店街に生花や花鉢、アートフラーーを飾り、街を美しく彩ることで、賑わい創出に成功、商店街に活性をもたらす。(上越市本町三丁目商店街)(振)(新潟県)TEL 0255-221-829  
**▼買物カードがコミュニケーションカードに変身し利用を伸ばす。**利用を行政・医療・福祉・交通等の分野にまで広げた結果、カードがコミュニケーションカードの機能を持ち、利便性が向上、隣町村まで巻き込み利用者が増加した。つれてつてカード(協)(長野県)TEL 0265-811730  
**○▼ポイントカードと共同売り出しのセット化による活性化。**執行



の若返りにより、ポイントカードの導入を手始めに多彩な事業を展開してきた。今後の課題はTMOの設立と中心市街地活性化事業の取り組みである。(大月商店街)(協)(山梨県)TEL 0554-221-0444  
**▼女性主導の商店街活性化。**女性らしい発想で自分たちの身の丈にあつたやり方で、継続してイベントを実施している。(富士宮駅前通り商店街)(振)(静岡県)TEL 0544-2613380  
**▼生まれ変わった商店街は地域の「コミュニティゾーン」。**道路拡幅の機会に店舗を更にセットバックさせ共通多目的広場を作つた。ここで催さ

れる全体と個店のイベントが地域のコミュニティの核になつていいる。田原旭町通り商店街(振)(愛知県)TEL 0531-2310673  
**▼各種支援策がある「ドリーミン**で、新規開業が容易に。出店者の費用負担が安価で共同店舗を三年間賃貸でき、新規開業が容易な空間を実現。(甲南本通り商店街)(振)(兵庫県)TEL 0781-411-116  
**01▼街を元気にしたい、この願いが日々の活動の原動力。**担い手が不足する商店街の活動に、学生、NPO、住民等地域のパワーを取り込み、地元団体と商店街が共同してイベント活動を実施、年々商店街から遠ざかる来街者数に歯止めをかけた。(天神町銀座商店街)(振)(山口県)TEL 0835-221-6039  
**▼情報化サポートセンターを立ち上げて商店街を活性化。**パソコンスクールの開催、各商店のホームページ作成、商店街のIT戦略の企画等に取り組みIT社会への対応を実現した。(四日市諏訪西商店街)(振)(三重県)TEL 0593-53-6111  
**▼新しい街づくりによる中心部の再生。**空き店舗を活用したチャレンジショップを開設。空き店舗の解消、商店街の新陳代謝促進で、商店街の活性化を図る。現在は新しい商店街に向けた改造を図っている。(協)中央通り商店会(富山県)TEL 076-421-7078  
**○▼若者の情熱が呼び戻した賑わいと感動のある商店街と街。**商店人が元気になれば街や商店街

は活性化すると若手メンバーが立ち上がり、地域住民と一体となつた活動のネットワークを構築、市内で最も活性化したモデル商店街を実現。(甲南本通り商店街)(振)(兵庫県)TEL 0781-411-116  
**01▼街を元気にしたい、この願いが日々の活動の原動力。**担い手が不足する商店街の活動に、学生、NPO、住民等地域のパワーを取り込み、地元団体と商店街が共同してイベント活動を実施、年々商店街から遠ざかる来街者数に歯止めをかけた。(天神町銀座商店街)(振)(山口県)TEL 0835-221-6039  
**▼情報化サポートセンターを立ち上げて商店街を活性化。**パソコンスクールの開催、各商店のホームページ作成、商店街のIT戦略の企画等に取り組みIT社会への対応を実現した。(四日市諏訪西商店街)(振)(三重県)TEL 0593-53-6111  
**▼新しい街づくりによる中心部の再生。**空き店舗を活用したチャレンジショップを開設。空き店舗の解消、商店街の新陳代謝促進で、商店街の活性化を図る。現在は新しい商店街に向けた改造を図っている。(協)中央通り商店会(富山県)TEL 076-421-7078  
**○▼若者の情熱が呼び戻した賑わいと感動のある商店街と街。**商店人が元気になれば街や商店街として着実に成果を積み上げている。(佐世保福栄会)(協)(長崎県)TEL 0956-321-1200

**活かそう！組織の力・組織の知恵（11月は連携組織強化月間）**

# 中小企業組合制度・組合設立のお勧め

中央会は、組合等の中小企業連携組織の支援を行なっています

中小企業が現在のような厳しい環境に対応し発展していくためには、個々の企業の自助努力も大切ですが、個々の能力には自ずと限界があります。そのため同じような立場にある中小企業者同士が連携の力でお互いに協力・助け合うことが肝要です。

## 中小企業の組合制度

経営革新・新事業を目指して事業の共同化や、経営の効率化向上、個人が創業する際の簡易な法人組織としての創業支援、失業者の就業支援・雇用の場の確保、高齢者や女性の経験を活かした新ビジネスへの参入等、中小企業組合は様々な場面で活用されている。

## ■組合制度は中小企業の連携を支援します。

中小企業組合は原則として中小規模の事業者・勤労者などが組織化し、共同購買事業、共同生産・加工事業、共同研究開発、共同販売事業、金融事業などの共同事業を通じて、技術・情報・人材等個々では制約のある経営資源の相互補完を図るための制度です。

特に最近では、異業種の事業者が連携して、新事業開拓や研究開発などのソフト面での共同事業を行う組合、SOHO事業者、女性、高齢者等が集まり自ら働く場を設けるための組

合、情報化、電子商取引の推進や環境リサイクル等循環型社会の構築、福祉、介護、物流効率化、街づくりを念頭においた商店街の組合など、新たな取り組みを行う組合の設立も多く見られる。

■組合を活用して次のような事業例が考えられる。

### 情報化

- ・ I C カードで商店街も情報武装
- ・ 製配販一体化でコストの削減を実現

### 環境・リサイクル

- ・ 地域リサイクルを中小企業連携で推進
- ・ 連携によりゼロエミッション団地が登場

### 製品開発

- ・ 異業種連携で、個々では難しい新製品開発
- ・ 連携により新技術開発にチャレンジ

### 共同物流

- ・ 共同で輸送コストの削減
- ・ 連携により運輸・倉庫一体型の物流基地

### 介護・福祉

- ・ 地域に密着した介護福祉
- ・ 保母等の経験を活かした託児所の法人化

### 創業・ベンチャー支援

- ・ 連携により中小企業経営の全面支援
- ・ ベンチャービジネスのスタートアップに

## ■中小企業組合の概要

### 事業協同組合・同連合会

**新事業展開・経営革新を目指して事業の共同化→経営資源を補完し合い経営革新**

中小企業者が、新技術・新商品開発、新事業分野、市場開拓、共同生産・加工・販売等の事業を共同で行うことにより、事業者の新事業展開、経営革新、経営効率化等を図るための組合。

最近では、異業種連携による技術等の経営資源の相互補完により、新事業展開を目指したもののが増えている。(構成員が主体性を維持し、相互扶助の精神の下、共同事業により経営の効率化を図るもの。)

[3月末現在の会員組合数：700]

### 企業組合

#### 簡易な法人組織で創業

これまで、企業組合の組合員は個人に限られていたが、今年の2月1日から制度が改善され、法人や投資組合などの個人以外の者も加入可能となった。

最近では、企業をリタイアした人材や女性、高齢者、S O H O事業者等が自らの経験、ノウハウ等を活かして、働く場を作ろうとするケースが増えており福祉介護、託児所開設(保母・看護婦の経験を活かした創業)、地元特産品の開発、ソフトウェア開発、インターネットを活用したビジネス等様々な分野での創業に活用されている。

[3月末現在の会員組合数：20]

### 協業組合

#### 中小企業の事業統合・集約化の促進

→事業の統合により生産性の向上

中小企業者が、お互いの事業を統合(協業)し、事業規模を適正化することにより生産性

の向上を図ることを目的とする組合。

設備をスクラップ・アンド・ビルトすることにより生産工程を協業化するケース、製造部門と販売部門を統合するケース、部品加工業者と完成品メーカーによる一貫生産等に活用されている。

[3月末現在の会員組合数：10]

### 商工組合・同連合会

#### 業界発展のための組合

業界全体の改善と発展を図ることを目的とした同業者網羅型の組合。組合の地区は1以上の都道府県とし、地区内の同業者の2分の1以上の加入が求められる。大企業も加入でき、非出資の組合も可能。

[3月末の会員組合員数：19]

### 商店街振興組合・同連合会

#### 大企業も地域住民も一緒に商店街の環境整備

小売商業、サービス業、その他の事業を営む者又は定款で定めたときはそれ以外の者(地域住民等)が共同して経済事業を行うとともに当該地域の環境の整備改善を図る組合。

商店街は地域の顔として、地域コミュニティと一体となった街づくりが大切。

[3月末現在の会員組合数：31]

## ■問合せ先

組合の設立にあたっては、組合員になろうとする者が組合のしくみや運用上の原則等を理解しておくことが大切です。また、行政庁の認可とそれに伴う事務手続きが必要ですので、必ず事前に本会にご相談下さい。

□指導相談室 TEL043-242-3277

□銚子支所 TEL0479-24-1570

□松戸支所 TEL047-368-3992

# まちづくりと地域の再生

白鷗大学経営学部教授 樋口 兼次  
中小企業研究所主任研究員 平松 徹

## ■地域の再生は「良いコミュニティ作り」から

地域が充実しているということは、地域が「充実した暮らしの場」になっているということだろう。良いコミュニティがあることは、人々のつながりがコミュニケーションと行動を通してきめ細かくあるということだ。良いコミュニティにはいくつかのポイントがある。

## ■まず安心、安全で、暮らしやすいまち

人間は危険を避けたい、安全な所にいて安心してみたいとの欲求がある。危険な街には人は集まらない。

福岡の天神の近くに大名という地区がある。九州の原宿とも言われ、若者に人気があり、平日でも十代後半の女性を中心に賑わっている。ここには「まちづくりのための指針」があって、紺屋町商店会という商店街を中心にして安心、安全な街になっている。

まちづくりのポイント	「まちづくりのための指針」取り組みの内容
誰が何をするかがハッキリしている	地域住民、商工業者、関係団体などの代表で構成。関係者の意見を集め、検討、決定し実行する。関係者、関係団体との連絡調整も行う。
維持管理のターゲットが明確	●道路の清掃・ごみ処理 ●駐車・駐輪 ●はみ出し看板、びら貼り ●騒音 ●消臭 ●道路上でのキャッチセールス・陳列販売など ●防犯防火
不退転の決意で臨んでいる	象徴として「こんやのまち」のシンボルマークがある。皆の思いを一点に惹きつけ、それを見て気持ちを新たにできるのがシンボルマーク。

ここでは毎週金曜日に「一斉清掃の日」がもう7年続いている。落書き落としも皆で実行。「きれいで住みよい町」を目指してごしごし歯ブラシを動かすが、一つの落書きが落ちるたびに一息ついて、会話が弾む。「住民参加」がコミュニティ作りには欠かせない。住民にも「利用型」と「参加型」がある。利用するだけの住民が何人いてもコミュニティは、豊かにならない。参加して活動をしてコミュニティは豊かになる。ヨーロッパのまちには暮らしやすく歩いているだけで楽しくなるまち、花や緑があふれ、教会などの伝統的な建物のあるまちが多い。戦争で破壊されても、住民の意思と力で復興したまちもいくつもある。これは人々の地域に注ぐ気持ちが強いからだ。日本人は仕事に九割で、あと少しが家庭と地域・・・。欧米は仕事、家庭、地域にそれぞれ三分の一ずつ力を割く。参加の割合が高ければその分コミュニティは豊かになり、暮らしやすい楽しい地域になる。まずまちづくりに参加する住民を増やすことだ。

## ■楽しい街には楽しいイベントがあって、自分を表現できる

福島市にある「文化通り商店街」は七夕祭りを活かしたイベントで賑わいを作り出している。ここでは8月に、幼稚園児の七夕飾りがいっせいに街を彩る。商店街が地域の子供たちの作品を発表する舞台を提供している。人間には根本的に自分を表現して、自分をわかってもらいたいとの欲求がある。福島市内の全域の幼稚園が参加することで、その幼稚園児のお父さんやお母さん、おじい

ちゃんやおばあちゃんがこの三日間、この商店街に福島のあちこちから集まる。三つ子の魂百までもということわざもあるが、小さなときの想い出は一生忘れない。将来の大変なお客様が少しづつ誕生することになる。

飾るときは、近くの桜の聖母短大の学生が30人くらいで、ボランティアで手伝ってくれる。これはこの短大の授業の一環にこのイベントの準備の手伝いが入っており、終了後に商店街ではんこを押すこととで単位が認定される。とにかくこの短大の女子学生、このイベントを楽しんでいる。準備が終わっても帰らずに、子供のために用意したくじ引きを商店街の人と一緒に担当してくれる。楽しいこともまちづくり、豊かなコミュニティ作りに欠かせない。

### ■行政の支援が必要、商業者には地域住民としての意識が大切

あと三つの事例を一覧表にしてみた。それぞれコミュニティ作りの良い「仕組み」を持っている。まず行政はコミュニティ作りには欠かせない。道路などのハード面も、暮らしやすさに大きくかかわってくるからだ。行政を巻き込んだり、逆に行政が住民をうまく主人公にして支援していく仕掛け人になるなどが必要だ。また、商業者がまちづくりの中心になることも大切だ。ただしその場合は商業者が住民としての意識を持つ。「商売人」という言葉からのエゴイスティックな印象を断ち切って、地域住民として純粋な気持ちでまちづくりに取り組むことが信頼につながり、はじめてまちづくりの主役の一人として活躍できる。心したい。

商店街名など	取り組みの内容	ポイント、関係者コメントなど
東京都練馬区のニュー北町商店街 (NPO北町大家族)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎週火曜日と木曜日に高齢者を対象にカラオケ教室やうどん作りの会などを実施。</li> <li>●子育て中の親子が気軽に集まって育児の悩みや情報交換。楽しく子育てすることを支援。</li> <li>●地域通貨「ガウ」を発行</li> </ul>	<p>平成13年にNPOを自力で設立。より広い立場で地域に貢献している。</p> <p>「NPOだと皆さん信用してくれます。商店街だと商売と取られてやりにくかったですね。ボランティアも集めやすい。」と村上孝子NPO理事長。</p>
大阪府豊中市の「豊中駅前まちづくり推進協議会」	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊中市が「まちづくり条例」を平成5年に制定。「まちづくり協議会」を認定し費用の一部助成等支援。</li> <li>●豊中市に認定された「豊中駅前まちづくり推進協議会」が中心になって、市民を巻き込んでの話し合いをずっと続け、合意形成が進んでいる。</li> <li>●環境にやさしいまちづくり、音楽のあるまちづくりを地道に実施。</li> <li>●豊中市を中心に交通実験も平成12年に実施した。</li> </ul>	<p>豊中市がしっかりバックアップすることで、まちづくり協議会が合意形成の良い装置としてうまく機能している。</p> <p>「商人がでしゃばらないことが良いみたいです。商店街のメンバーも街づくり協議会の委員になっているのですが、街づくりの枠組みの中で発言したり提案したりしますので他の方たちの納得も得られますし、スムーズにことが進みます。」と協議会の広報宣伝部長の小林和久さん。</p>
北海道栗山町の「NPOくりやまコミュニティネットワーク」	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「してあげること」「してもらうこと」を媒介する地域通貨「クリン」を発行。</li> <li>●高齢者にとって難しい雪降ろし、病院への送迎など生活に足りないものを補うエコマネー。</li> </ul>	<p>「『ありがとう、助かったわよ、またお願いね。』そんな言葉って腹ペコのおなかがご飯をいっぱい食べて満足したときのように心が満腹になり元気が出るようになります。」とこれは事務局の高田さん。</p>

### ■商業者、行政、NPOなどが協力して住民参加の装置をつくり、合意形成を図り、推進する

結局、大切なことは住民が積極的にまちづくりに参加し、合意形成を図ることだ。その中核はやはり「いつもその地域にいる」商業者。行政やNPOなどと協力して住民参加と合意形成の装置を作り、推進する。それを地道に実行し継続することで、まちは少しづつ良くなる。

情報連絡員報告を中心とした

## 県内の中小企業動向 &トピックス・九月

千葉県統計課が発表した二〇〇二年の県内の工業統計速報によると、内では事業所数、従業員数、出荷額とも前年を下回った。

また、関東財務局千葉財務事務所がまとめた県内の経済情勢では「依然厳しい状況が続いているなか、持ち直しの動きがさらに緩やかなものとなつていて」とし、それは企業収益に改善がみられ、依然厳しい雇用情勢が続いているほか、個人消費は弱い動きとなつていて。

■パン製造業 【全県】

冷夏でパンが売れないと期待したい。パン工場の「H.A.C.C.P.」について全パン連で検討に入つた。千葉県でも勉強会を

開催予定。

■製麺業 【全県】

いままで休止していた青年部が活動を再開。メンバーを一新。平均年齢が十歳以上若くなつた。

■木材・木製品 【全県】

法の影響等から住宅の駆け込み需要があり、そのため全国的に在庫が不足気味。

■印刷業 【千葉】

八月が悪すぎたため、九月、十月は資金繰りの悪化が心配される。

■生コン製造業 【全県】

景況感は極めて悪い。特に都市部の落ち込みが大きい。

■鉄工業 【千葉】

景況感は極めて悪い。好転が伝えられるマスクを中心に取り扱っている一部メンバーに明るさが見られる。もちろん、苦

開催予定。

【全県】

戦続の組合員も多数あら。

■建築材料卸売業 【全県】

民需、官需とも冷え込

工事中。

■小売業 【柏】

商品は秋物に変わったが、出足は悪く売り上げは減少のまま。

設備関連機械加工の受注が出てきている。IT関連も含まれており、代替需要のみではあるまい。但し、中には製品内容の精密化は要求されるが単価が変わらず、実質的な単価切り下げとなつているところもある。

■自動車解体業 【全県】

新車販売が伸びている中で、廃車の発生が少ない。というよりは流通経路が多様化しているといふことかもしれない。各地のオークション会場では落札しなかつた場合の出品料を無料にするなどの勧誘策をとり始めている。さらに、落札しなかつた使用済み自動車を契約解体業者に有価で引き取らせるなどの出品者が支援策をとつていているため、相当量の中古車がオークションルートで流通しているものと思われる。

■旅館業 【天津小湊】

今年に入り一段と厳しい状況が続いている。上昇の前年割れが続いている客数も同様。

■学習塾 【佐倉】

公立高校と組合との接觸が増えてきた。

■ソフトウェア業 【千葉】

民間のIT投資が少なく持ち帰りの受託開発が多く、派遣型の作業請負が中心。

■建設業 【市原】

土木工事は昨年並みだが、建築工事はゼロの状態。経営者がバトンタッチし、徐々に若返りつつある。

■賃物運送業 【全県】

十月からの環境条例の対応(助成金申請、低減装置の取り付け、車両代替)が活発になつてている。

■電気機器小売業 【全県】

九月は暑さのためエアコンが若干持ち直したが、その他は依然低調。地上デジタル放送の変換工事

骨材需要は低迷の中で横ばいとなつていて。また、十月からのディーゼル車の排ガス規制に伴うコストアップの一部を價格転嫁せざるを得ず、この不況下において各方面で値上げ交渉を行なつてきている。

■電気機器小売業 【全県】

九月は暑さのためエアコンが若干持ち直したが、その他は依然低調。地上デジタル放送の変換工事

## 11月の放送スケジュール

企業未来!  
チャレンジ!

テレビ東京(TX・12ch)  
毎週土曜日  
朝6:30~6:45

第2週 <b>8日放送</b>	【企業レポート】 顧客第一で業界トップへ! ~製販一貫体制で梱包機を極める~ ■ビジネスHOT情報■ 下請取引適正化月間
第3週 <b>15日放送</b>	【企業レポート】 高齢化日本一を逆手に取れ! ~お年寄りのための街づくりで商店街活性化~ ■ビジネスHOT情報■ 第22回 JAPAN SILK STOFF
第4週 <b>22日放送</b>	【企業レポート】 売れるものに開発を集中! ~高精密レンズで光時代をリード~ ■ビジネスHOT情報■ ニッポン全国むらおこし展の開催について
第5週 <b>29日放送</b>	【企業レポート】 伝統技術で新規市場開拓! ~日本酒メーカーの生き残り策~ ■ビジネスHOT情報■ 小規模企業設備資金制度について

TEL 043-225-2295  
申込み 千葉事務所  
対象 21世紀職業財団  
参加費 六千円

会場 千葉市中央区富士見  
による ブラザ千葉  
セクシャルハラスメント対応担当者

日時 十二月二日(火)

日時 十二月二十一日(金)

日時 十二時~十六時

対象 ①すでに提出してある高卒求人が充足しない

②新たに高卒者の採用を希望する事業主

左記へ

藤井美昭(本会常任理事)

事=柏市工業団地(協)

顧問)

千葉県セメント卸(協)

理事長)

編集後記

from the editor

この助成金の詳細、申

請手続き等については

ご意見、ご要望等ござ

いましたら調査企画部ま

でお寄せ下さい。業界や

地域の情報もお待ちして

おります。

E-mail:funatogawa

@chuokai-chiba.or.jp

職場における  
セクシャルハラスメント  
相談対応講座

## 新規高卒者就職面接会 開催のお知らせ

65歳継続雇用のために  
継続雇用定着促進補助金  
のご案内

「秋の叙勲」  
文化の日県知事表彰  
の栄によくされ誠に  
おめでとうございます

▼旭日双光章  
藤井美昭(本会常任理事)  
事=柏市工業団地(協)  
顧問)

塚本福二(本会理事)  
千葉県セメント卸(協)  
理事長)

▼県知事表彰  
塚本福二(本会理事)  
千葉県セメント卸(協)  
理事長)

この助成金の詳細、申  
請手続き等については

ご意見、ご要望等ござ  
いましたら調査企画部ま  
でお寄せ下さい。業界や  
地域の情報もお待ちして  
おります。

E-mail:funatogawa  
@chuokai-chiba.or.jp